

様式第十四（第五十八条第四項関係）

形質変更時要届出区域台帳

八王子市

整理番号	整－30－2	指定年月日・指定番号	平成30年6月12日・形－14	所在地	八王子市美山町2161番3の一部	
調製・訂正年月日	平成30年6月12日 調製					
形質変更時要届出区域の概況	工場跡地				面積	640.1m ²
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨				—		
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由				—		
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置				—		
第58条第5項第9号から第11号までに該当する区域にあつては、その旨				—		
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成25年12月9日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・ 溶出量基準 ・ 第二溶出量基準		栗田工業株式会社
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

1. はじめに

(旧)京セラクリスタルデバイス美山株式会社敷地において、今年7月に実施した土壤汚染状況調査では、六価クロム化合物が11区画で不適合でした。2006年の調査ではふっ素及びその化合物が6区画で不適合でした。この内、1区画の詳細調査を基に、建物外側の2区画で汚染拡散防止対策を実施しております。

今回の調査では六価クロム化合物が不適合となった11区画と土壤汚染対策が未実施である4区画を対象に詳細調査を行いました。また、2006年に対策した区画の内、詳細調査が未実施であるA-3-3区画では今回のボーリング試料を用いて公定分析を実施しました。

以下に調査結果をご報告します。

2. 調査目的

- (1) 土壤汚染状況調査で不適合となった区画及び物質を対象に深度方向の汚染状況を把握すること。
- (2) ボーリング掘進中に孔内水が確認された場合には、孔内水汚染の有無を把握すること

3. 一般事項

(1) 調査対象地

- 1) 名 称 : 京セラクリスタルデバイス株式会社殿
- 2) 住 所 : 東京都八王子市美山町 2161-3
- 3) 面 積 : 3,624 m² (公簿)

(2) 調査実施機関

1) 指定調査機関

栗田工業株式会社

環境大臣 指定調査機関

(指定番号 : 環 2003-1-624)

東京都中野区中野四丁目 10 番 1 号中野セントラルパークイースト

技術管理者: 福原 泰明 (番号 0000613)

2) ボーリング試料採取事業者

株式会社ユニチカ環境技術センター

環境大臣 指定調査機関

(指定番号 : 環 2003-1-112)

京都府宇治市小桜 23 番地

3) 計量証明事業者

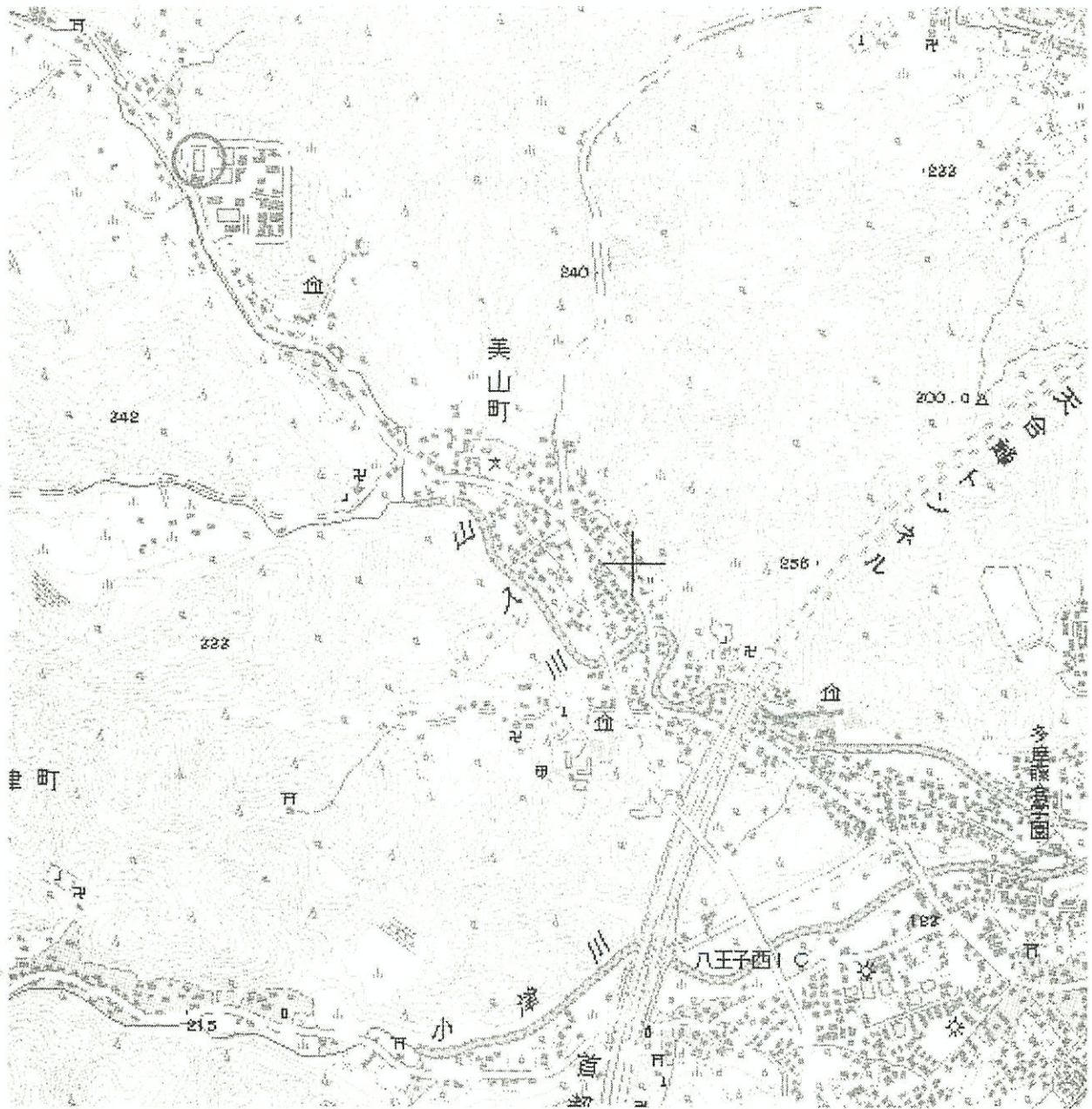
クリタ分析センター株式会社

茨城県つくば市高野台二丁目 8 番 14 号

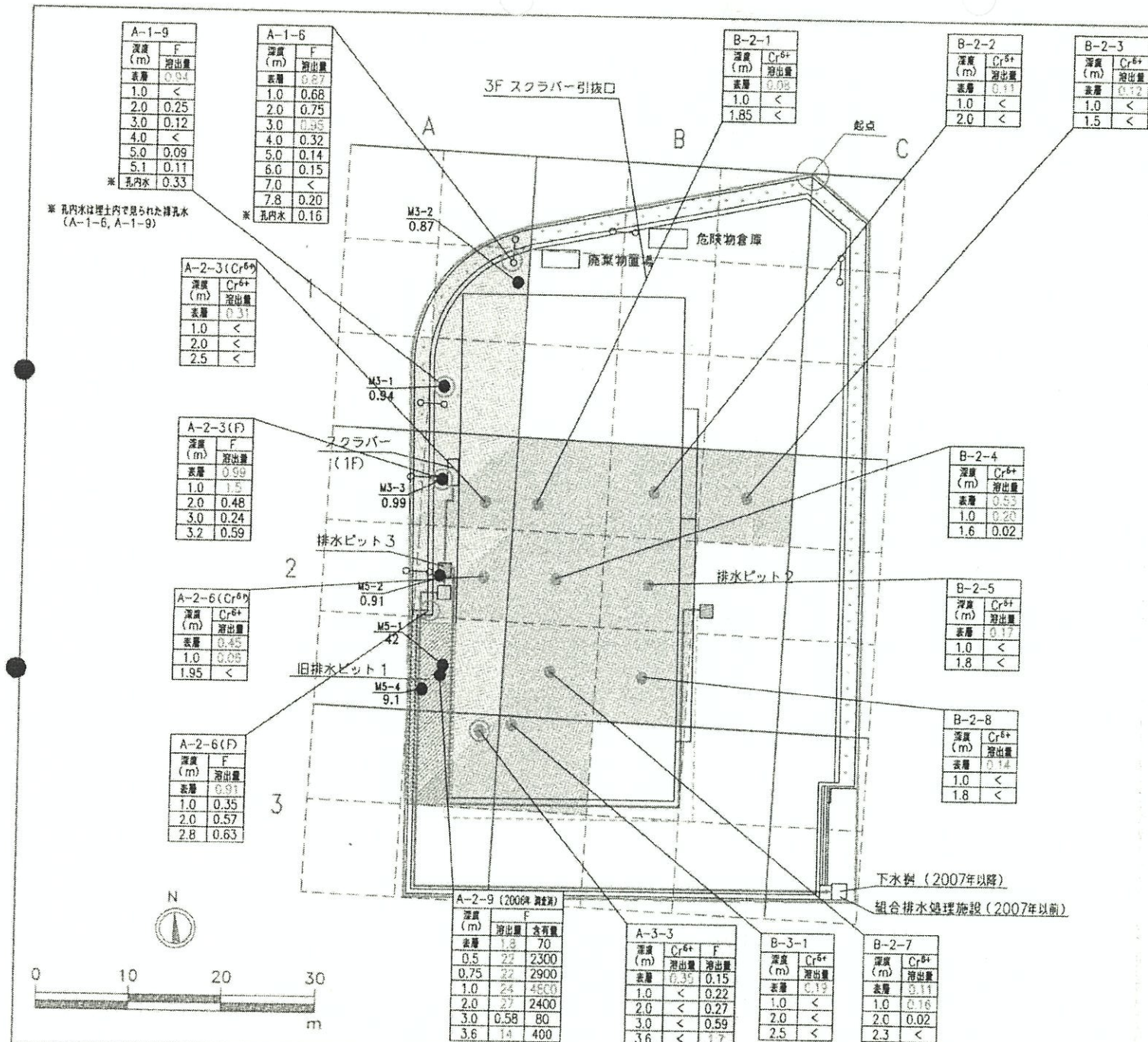
(計量証明事業登録番号 : 茨城県濃度第 57 号)

(3) 調査期間

- 1) ボーリング作業 : 10 月 23 日～11 月 23 日
- 2) 分析 : 10 月 28 日～11 月 11 日
- 3) データ解析 : 11 月 12 日～11 月 22 日
- 4) 報告書作成 : 11 月 25 日～12 月 6 日



調査対象地位置図
(1/2.5万地形図『拜島』)



凡 例

敷地境界線

30 m格子

10 m格子

※ 単位区画の名称は右図の通りとする

例 ○ : A-1-5

格子回転角度=7.40°

緑地

排水ピット (ピット2、3)

既設埋設配管

撤去済み排水ピット (ピット1)

架空配管

○ ○ 統合区画

● 土壌ボーリング採取地点 11地点

【分析項目】

六価クロム化合物

○ 土壌ボーリング採取地点 5地点

【分析項目】

ふっ素及びその化合物

※ ボーリング地点は、深度10mまで掘進する計画でしたが、10m以浅で岩盤に到達した場合は、岩盤上面までとしました。

● 2006年 表層調査不適合地点

0.67 土壌溶出量 (mg/L)

ふっ素 不適合区画

六価クロム 不適合区画

汚染拡散防止対策実施範囲 (掘削除去)

第二種特定有害物質分析項目及び基準

分析項目 (略号)	土壌溶出量基準 (単位: mg/L)
六価クロム化合物 (Cr6+)	基準 0.05 以下
ふっ素及びその化合物 (F)	基準 0.8 以下

※ 本図面は測量図ではなく、貴社ご提供資料を基にスキャンし作成したものです。

京セラクリスタルデバイス株式会社

図-2

土壌ボーリング調査結果図 (六価クロム化合物、ふっ素及びその化合物)

東田工業株式会社

作業日 14.03.06

縮尺 (A3) 1:400

承認 石川

作成 石川

図面番号 DGT139013-JC0502

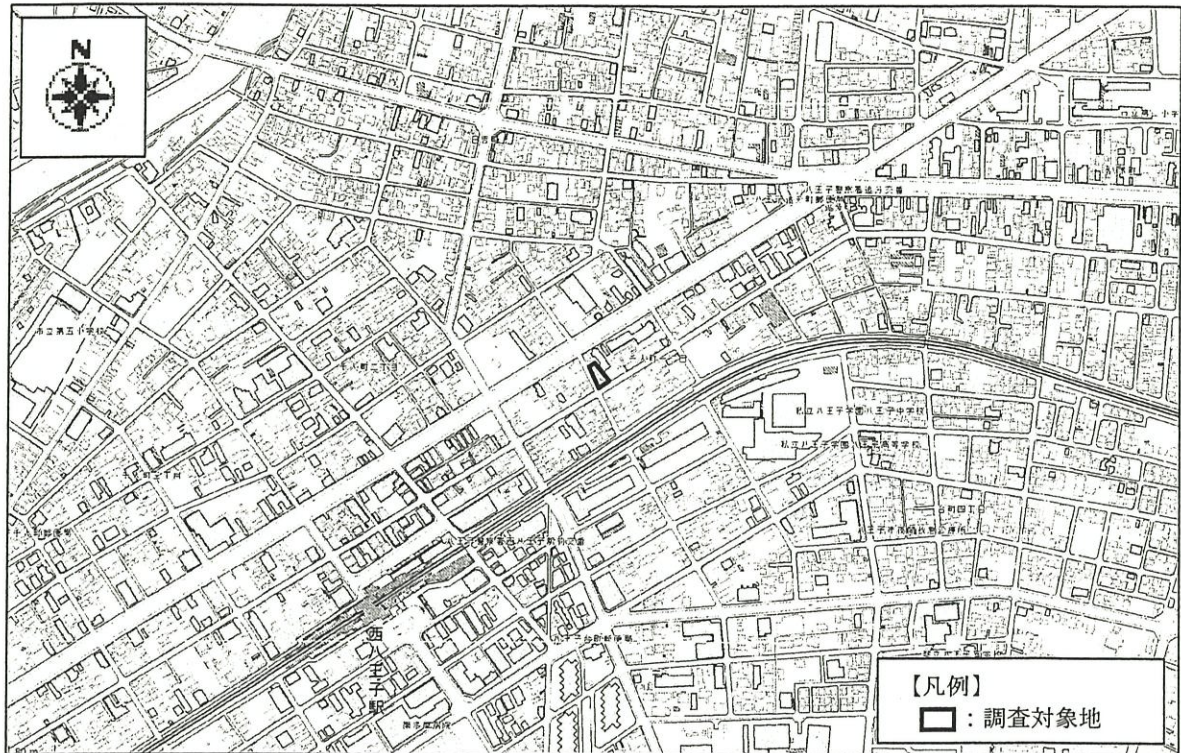
調査対象地の概要

調査対象地：東京都八王子市千人町一丁目 5 番地 6（住居表示）

東京都八王子市千人町一丁目 5 番 23、5 番 24（地番表示）

対象地面積：380.40m²（工場設置認可申請書より）

調査対象地位置を図-1 に示す。



出典：地理院地図（国土地理院）

図-1 調査対象地位置